

神森組通俵

神流川森林組合ミニミニ広報 Vol. 11
2022 年初夏号

私たちは、^{あす}明日に生きる
^{もり}神流の^{づくり}森林創りを目指します



持続可能な
組合を目指して



神流川森林組合
組合長 田村利男

令和3年度第20回通常総会は、令和4年6月28日に無事終了することが出来ました。ご協力いただいた多くの組合員様に深く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点で行う小規模総会も、すでに3回を数え、皆さまとも親しくお目にかかれないうのが残念です。

世界的に見れば、コロナ禍のほかにも、緊迫のウクライナ情勢など、各国に不穏な空気が漂い、物価上昇など、私たちの生活にも暗い影を落としています。森林組合を取り巻く環境としては、山林資源の有効活用を目指す神流町や協力連携できる事業体と力を合わせ、しっかりと事業をこなせていきます。

今回の総会では、森林組合系統運動方針を定め、10年後の目指す姿として『誰もが認める地域の山林づくりプロジェクトでありたい』という思いを表明しました。これは、先代から受け継いだ山林を確実に未来につなげる、持続可能な林

業を確立しようとするものです。

そのためにも、木材動向を読む力や組合職員の確保育成など、組合としての基礎能力を高めていかなければなりません。皆さまの現状として職員は不足しています。皆さまの周辺に意欲ある若者がいたら、ぜひお声がけください。

森林組合は、組合員の皆さまあつての協同組合です。皆さまの山林への愛着が将来に続くよう努力していきますので、皆さまの今後のご協力を切に願います。新年度へ向けてのご挨拶とさせていただきます。

第20回通常総会の ご報告

【期日】令和4年6月28日
【会場】コイコイアイランド会館
【状況】
組合員総数 834 人
参加者 635 人 [書面議決 611 人]
[当日出席 24 人]
出席率 76.14%
結果 全議案ともに可決
皆さまのご協力に感謝申し上げます。



旧万場町と旧中里村の森林組合が合併をした『神流川森林組合』も誕生してからすでに20年が経過しました。大切な節目となるはずの通常総会ですが、コロナ禍では、質素な開催が強いられました。

当初は、事務職員6人で現場技能者29人でした。その多くが地元の人たちでしたから、この20年の間に平均年齢の若返りや、地元職員からインターン職員へと職員構成も様変わりしました。また、仕事内容も分収林事業の保育造林系から、皆さまへの還元が多い森林経営計画による利用間伐での素材生産系へと主軸を移しました。社会情勢には不安要素も多々ありますが、堅実な事業遂行により、まずは、10年後の健全な姿を目指します。

神流の木が 住宅になって輝く

令和3年度の
大工志塾卒業
制作で、神流
町の原木を使っ
た石場建て板
倉造りの住宅
が建てられま
した。



簡易製材機で丸太を柱に

組合の職員住
宅として建て
ましたが、単に
職員の住むところを確保したことより
も、地元の木が、実際の家になって建った
ことに価値があると考えています。

今までも、森林組合では丸太素材の販



挽いた材は天日乾燥

売を行ってきました。し
かし、売られた丸太
が、その後、どのような
物になっていったのかは
知りません。

それが、今回は目の前
に神流の木（一部板材
は岐阜県産）が、家と
して存在しているの
です。

伝統建築の技法で建
てているため、なおさら

その存在は、重厚です。
この価値観が、「人間らしく住みたい」という多くの心に届き、併せて神流の木の価値を高められれば幸いです。

立木を伐り、材にして家を造り販売する。

これは林業界の6次産業と呼べるのかも知れません。



住む人に優しい木の家

石場建て板倉住宅が自然風景に映える



出資金は大切な資産 名義変更は適切に

相続加入手続きはお済みですか？
現在でも、亡くなった方名義の組合員様がいらっしやいます。

総会の招集通知も、お届け先名義と組合員様名義の違う方がいます。

組合がお預かりしている出資金は、出資証券をお渡しして管理しています。それは現存する皆さまにお渡しするのが本来の手続きです。どうぞ相続加入のお手続きをお願いします。

組合では、土地の登記がお済みでない方も、相続加入の手続きが可能です。該当される方は、下記組合事務所まで、お気軽にご連絡ください。必要な書類を送付させていただきます。

令和4年度 造林用苗木の価格表

(組合員税込み価格)

樹種	規格	長さ (cm)	価格 (円)
スギ	2-1	60 ~ 75	171
	2-3	45 ~ 60	168
ヒノキ	3-1	60 ~ 75	172
	3-3	45 ~ 60	169
アカマツ	3-2	35 ~ 50	118
クロマツ	2-2	25 ~ 30	116
カラマツ	2-2	60 ~ 75	151
	2-3	45 ~ 60	149
コナラ		45	115
	クヌギ	80	139
		120上	163
ケヤキ	80	151	
	120上	176	
ミズナラ	80	151	
	120上	176	
ブナ	60	284	
ヤマモジ	100	260	
ヤマザクラ	100	260	
ヤマグリ	100	260	
モミ	30	405	
キハダ	100	224	
エンジュ	100	212	
ドイツウヒ	45	272	
シラカバ	100	151	
イチイ	45	309	
イタチハギ	36	88	
ニセアカシア	36	93	

※別途送料がかかります。組合員外は1割増し。

神流川森林組合事務所

この神森組通信は、ホームページからもご覧いただけます。

住所：〒370-1502 神流町麻生 92 番地 電話：0274-57-2140

ホームページ：http://www.kannamachi.jp/~kannagawa/

職員：参事 今井祐市 (平原)

業務課 池沢鉄平 (麻生)、小室晃一 (麻生)、細渕陳裕 (相原)

総務課 今井苗枝 (万場)、山田美香 (麻生)、小林悦子 (魚尾)、河上カ子 (森戸)

技能職員 新井啓泰 (魚尾)、山田和徳 (麻生)、阿部貴行 (高崎)、岸本 健 (麻生)

人間は自然社会の中で進化。ハビに敏感なもの危険対策の遺伝子情報。逆にネット社会では五感が衰え退化。快適な分、精神的にも肉体的にも虚弱体質化が進み、ヒト本来の生きる力が育たず、進化の過程で先祖が蓄えた大切な情報や感覚を失っていく。ネット社会で生きる人ほど、神流の森に行け！そしてヒトとして蘇れ！